

特別委員会からの報告

長崎駅周辺再整備 特別委員会	観光客受入対策 特別委員会	雇用・人口減少対策 特別委員会
<p>◎市がリーダーシップを発揮して意見調整しながら再整備事業に取り組むことを要望</p> <p>長崎駅周辺地区は、市民のみならず多くの人が行き交う場所であり、新幹線整備を契機として、国際観光文化都市長崎の玄関口にふさわしい長崎駅周辺の再整備の推進に寄与するため、長崎駅周辺再整備に係る諸問題を把握し、利便性の向上や安全性の確保、交通結節機能の強化、周辺地区との連携などの諸方策について調査を行いました。</p> <p>その結果、市民からの意見の聴取に当たり、十分な情報をパスなどのわかりやすい形で提供することに加え、交通結節点における公共交通の役割を果たすため、西口へのバスの乗り入れの検討も含め、交通事業者を含む関係者間の意見調整を積極的に行うよう要望しました。</p> <p>また、新幹線については、本来の時間短縮効果を発揮するため、周辺自治体等と連携し、フル規格による山陽新幹線への直接乗り入れの実現を国に強く働きかけるよう要望しました。</p> <p>さらに、旭大橋の低床化や都市計画道路浦上川線の延伸などについて、県に事業の推進を働きかけるとともに、状況の変化に対応しながら、国道202号の平面横断の実現に努力を重ねるよう要望しました。</p> <p>最後に、市民や関係者へ事業について丁寧に説明した上でその意見を聴取し、また、その意見・利害が対立する場合には、市がリーダーシップを発揮して意見調整しながら十分な検討を重ね、長崎駅周辺再整備事業に引き続き取り組むよう要望しました。</p>	<p>◎経済活性化や雇用拡大につながる観光客誘客と消費拡大の施策に取り組むことを要望</p> <p>交流人口の拡大による経済活性化の視点から、さらなる観光消費額拡大に向け、国内外からの観光客誘致と受け入れの現状と課題を把握し、観光客受入に係る施策の推進に寄与するため、観光立国ショーケース及び長崎市版DMOの取り組みや夜景観光の推進などの諸方策について調査を行いました。</p> <p>その結果、特に長崎市版DMOの形成・確立の推進については、候補法人である長崎国際観光コンベンション協会との役割分担や組織の責任と権限のあり方を明確にし、着地型旅行商品の造成・販売などから得る事業収益などによる自主財源の確保も行いながら、成果を生み出せる組織とすべく取り組みを進めるよう要望しました。</p> <p>また、クルーズ客船観光客の消費拡大を促すための新たな商品造成などに関係部局で連携して取り組むよう要望しました。</p> <p>さらに、観光客の滞在時間を延ばすため、世界遺産の構成資産のライトアップなどによる長崎の夜の魅力アップを図るとともに、「食」の魅力向上に係る取り組みを進め、観光客の満足度向上を図るよう要望しました。</p> <p>最後に、施策に係る事業内容の検証・評価やさらなる充実に向けた予算確保に努めるとともに、より一層の外貨獲得のため、観光客の誘客と消費拡大のための取り組みを進め、経済活性化及び雇用拡大に結び付くような施策展開を進めるよう要望しました。</p>	<p>◎若年者の流出に歯どめをかけるため、雇用を重視した長崎市独自の施策に取り組むことを要望</p> <p>長崎市の人口減少の主な要因は、10代後半から20代後半までの若者の市外への転出超過であり、その理由として「仕事」の割合が高い状況であることから、各産業における雇用の現状及び課題を把握するとともに、若者の市外転出に歯どめをかけ、市外からの転入の促進を図るための諸方策について調査を行いました。</p> <p>その結果、若年者の雇用を重視した、都市間競争に負けないための他都市にない独自の一歩踏み込んだ施策に取り組む必要があることから、企業誘致については、用地不足などの地形的な悪条件を踏まえ、めり張りの効いた行政支援に努めること、公共用地への誘致についてもあらゆる機会を捉えて可能性を求めて取り組むことを要望しました。</p> <p>また、長崎市の企業の大部分を占めている中小企業に対し、県外企業に負けない採用力や経営力向上へのサポートに取り組むこと、ターゲットを絞った効果的な施策を高校、大学、産業界、国や県と連携して検討を進め、全国との所得格差の縮小を図りつつ、住まいや子育て支援の充実により若年者の経済的負担を軽減させることを要望しました。</p> <p>最後に、人口減少対策に必要な施策をリストアップし、根拠となるデータや成果指標、予算などの数値的な裏付けを具体的に示しながら、第四次経済成長戦略やまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げている目標の確実な実現に向けて取り組むことと、スピード感を持って最善策に取り組むとともに、市民の声もしっかり聞いて検証することを念頭において、取り組みを進めるよう要望しました。</p>